

## 9月定例町議会 一般質問

## 活発な議論

## 町政懇談会 12月中に実施

## 町政懇談会の開催

問 6月定例議会で町長は、開かれた行政を推進するため、各種団体等との町政懇談会に積極的な姿勢をみせたが、その進捗状況と開催時期は。

答 課長会議などにより現在内部で検討中である。懇談会を開くからには長く続けたいので、組織づくりをしたうえで、12月頃までには実行したい。

## 公共施設の将来構想

問 公共施設の将来構想について伺いたい。

①役場庁舎が老朽化しているが移転計画は  
②将来のまちづくり構想に、文教・福祉・行政・レジャーなど、各ゾーン計画を考えてどうか。  
③土地開発公社を設立する考えはあるか。

答 ①役場庁舎の建て替えは、早い時期に結論を出したいと思っている。移転するとなれば、移転先やその用地を確保しなければならない。庁舎建て替えに関する検討会をつくり、具体的な検討に入りたい。

②住民サービスや効率的な事業運営などメリットが多い。まちづくり構想のなかでぜひ検討したい。

③土地の確保はどの事業をとつても第一条件となる。土地開発公社の設立は重要課題として位置付けたい。

## 駅周辺の整備

問 横芝駅周辺の整備について伺いたい。

駅の北側にある企業の移転に関する今後の見通しは、また、駅周辺の開発について町の考えは。

答 まちの顔ともいえる駅周辺、この開発はぜひとも実現させたい。駅北側にある2つの企業の移転についても見通しは明るい。都市計画法による線引きをした後、駅の北・南側が一体となるような開発

を目指したい。

## 保養センターの跡地利用

問 こどもの国のとりにある保養センターは、今年、解体することになっているが、解体後の跡地はどうするのか。構想を伺いたい。

答 白砂青松の九十九里浜に面した土地で、貴重な観光資源である。今の横芝の観光は、夏型にかたよっているの

で、この土地を有効に活用して、1年間を通しての観光に役立てたい。具体的な計画は、現在検討中である。



JR横芝駅周辺の開発は、これからのまちづくりの核。



今年度解体される保養センター (こどもの国東側)